

ハウスのこころ

2024年3月期〔第2四半期〕 2023年4月1日→2023年9月30日

株主のみなさまへ

原材料価格の高騰、経済活動の再開に伴う市場環境の変化、インフレ進行に伴う消費者の行動変容など事業環境の変動が大きく、引き続き先行き不透明な状況が続いております。そのような状況下で、当期の業績につきましては、原材料費などコストアップ圧力に対して国内外グループ各社が価格改定や効果的なコスト運用を進めるなか、海外食品事業は、米国に於けるインフレの進行、中国に於ける景況感悪化、タイに於ける経済活動再開後の消費者行動の変容など各展開エリアの大幅な市場環境変化や、米国でのキーストーンナチュラルホールディングス社の企業連結に伴うのれん等の償却負担もあり大幅減益となりましたが、他の4つの事業の増益でカバーして、グループ連結トータルは増収増益となりました。

なお、中間配当金につきましては、前期から据え置き、期初発表予想のとおり1株につき23円としております。また、期末配当金は1株につき23円、当期の年間配当金は1株につき46円を予定しております。

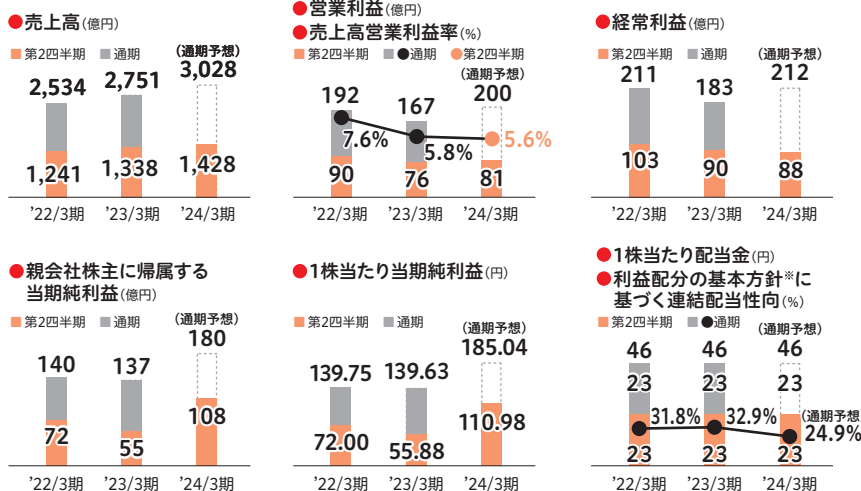
株主のみなさまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長

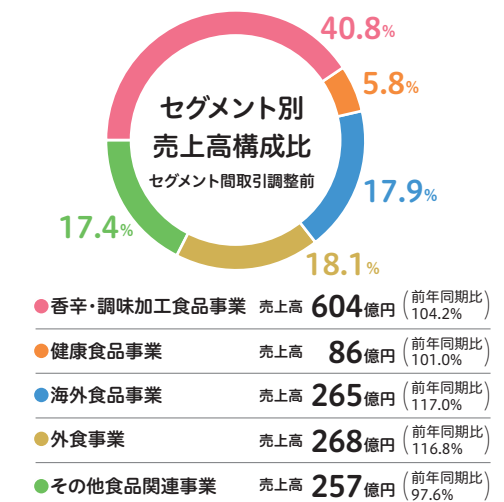
浦上 博史

連結業績ハイライト



* 企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上を基準とした安定的な配当を継続することを、利益配分の基本方針としております。
* 第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

セグメント別業績ハイライト



チャートジェネレーター
<https://housefoods-group.com/ir/financial/chart.html>



米国では、ハウスと言えば“TOFU”（豆腐）なんです！

「Premium Tofu Extra Firm」



「Premium Tofu Extra Firm」
を肉代替として作った
豆腐ナゲット

「Organic Tofu Soft」



「Organic Tofu Soft」
をすりつぶして作った
スムージー

「Tofu Shirataki」



「Tofu Shirataki」
を麺として作った
ミートレススパゲッティ

「Tofu Cutlet Teriyaki」



「Tofu Cutlet Teriyaki」
を肉代替として作った
テリヤキ豆腐ベジボウル

米国で豆腐事業を始めたきっかけ

当時の社長、浦上郁夫氏が米国でのカレー販売の可能性を探るためロサンゼルス市を視察に訪れた際、現地で豆腐メーカーを経営する山内昌安氏と出会いました。山内氏は、同市で豆腐工場を買取って事業を拡大し、全米へ打って出ようと出資者を探しておりました。ハウス食品(当時)は日本国内で豆腐を作る技術は持っていましたが、「分野調整法」により、家庭用手作り豆腐の素の販売にとどまっておりました。山内氏の展望を聞いた浦上氏は、米国での可能性を強く感じ、出資を決意しました。



山内昌安氏(左)と浦上郁夫社長(右)



HFA社設立当時のTOFU

米国における豆腐事業の広がり

米国にいる日本人を含むアジア系のお客様を中心に、「豆腐を美味しく食べてほしい」という想いで豆腐ビジネスを展開しましたが、豆腐が健康に良い食品として注目され始め、アジア系のみならず健康志向の強い富裕層が多いロサンゼルスを中心とする西海岸やニューヨークなどの東海岸など全米の米系住民へ豆腐事業は広がりました。そして2020年代以降の豆腐事業は、より自然で環境にやさしい「オーガニック&エシカル」といわれる生活の価値観への関心の高まりと、大豆をはじめ豆類やナッツ類などを原料素材としたPBF※市場で急速に成長しています。

※Plant based food(植物由来食品)

History

1983年
ハウスフーズ&ヤマウチ社
設立

1993年
ハウスフーズアメリカ社
誕生

1997年
ロサンゼルス工場(第1工場)
稼働

1980年

1990年

2000年

ハウスとしてのTOFU事業の展望

国際事業部としての今後の方針

PBF事業は、世界の人口増加に伴う「タンパク質不足問題」のソリューションとなる可能性を有し、地球規模の環境課題や食課題の解決に寄与するものであることから、TOFUをはじめとしたPBF事業を基軸にして、成長ステージである米系マーケットでの本格展開を図っていきます。

このようなことから、ロサンゼルス工場の生産ライン拡張やケンタッキー州での第3工場の稼働準備を進め、PBF市場の拡大を見据えて2022年9月にキーストーンナチュラルホールディングス社をグループ化しました。同社が保有する米国メインストリーム市場のエリア・顧客接点や付加価値型のPBF製品ポートフォリオを生かし、更なる事業強化を図っていきます。

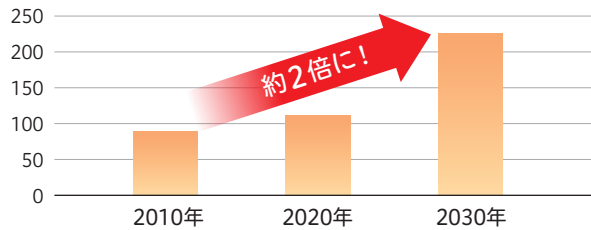


取締役
国際事業本部長 山口 竜巳

米国における
豆腐市場の
拡大予測

豆腐マーケット(金額) ※SPINSコンシューマーパネルより

(単位:百万ドル)



※2030年の数字はSPINS市場データからの自社推測値

Topics

■ ロサンゼルス工場の設備増強

米国での需要拡大をにらみ、2020年1月より、ロサンゼルス工場にて、生産体制の増強を進めております。米国市場で好まれる硬い食感の豆腐をこれまでの設備よりも少人数で大量に生産できる豆腐連続製造設備を設備メーカーと共同開発いたしました。

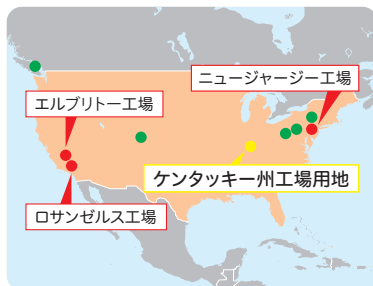


ロサンゼルス工場に導入された設備

■ 全米8拠点の生産体制構築

キーストーン社が持つ5拠点が加わったことで、全米8拠点の生産体制となりました。また今後の更なる事業成長を見越して、ケンタッキー州に9拠点目の工場用地を取得しております。

※●:ハウスフーズアメリカ社、エルプリーメシカンフードプロダクツ社
●:キーストーンナチュラルホールディングス社



■ キーストーン社をグループに迎え入れる

2022年9月に、米国で豆腐や植物肉などの製造販売を手掛けるキーストーンナチュラルホールディングス社をグループ化しました。同社は、米国・カナダにおいて、味付きの豆腐や植物肉を使ったバーガーなどの代替肉製品の製造・販売を手掛けております。双方の知見を掛け合わせて生産効率や物流機能など様々な面でシナジーを創出し、お客様へ新たな価値を提供します。



植物肉を使用したハンバーガー

2006年
ニュージャージー工場(第2工場)
稼働

2022年
キーストーン社が
ハウスグループへ加入

2010年

2020年

ハウス食品グループ ファミリーコンサート 開催のご案内

株主のみなさまに「ハウス食品グループ ファミリーコンサート」ご招待企画をご用意いたしました。クラシック音楽に気軽に触れていただき、クラシック音楽の美しさをお楽しみください。

詳細につきましては、対象の株主さまに「ハウス食品グループ ファミリーコンサートの案内」を同封しておりますので、ご確認ください。



©上野隆文

ファミリー
コンサート
申込サイト



各種IR資料はこちら

■ 第七次中期計画



■ 統合レポート



■ コーポレート・ガバナンス
報告書



■ 2024年3月期
決算説明会



株主優待がWEBからお申込み
いただけるようになりました。



詳細は同封の
「株主優待の
ご案内」をご覧
ください。

優待WEB申込はこちら



株式に関する手続きのお問い合わせ先

お手続き内容	口座の種類	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式*
住所変更、単元未満株式買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更などの各種手続		口座を開設されている証券会社	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031
郵送物の発送と返戻に関するご照会		三井住友信託銀行 証券代行部	
支払期間経過後の配当金に関するご照会		☎0120-782-031	
株式事務に関する一般的なお問い合わせ			

※ 株券電子化実施（2009年1月5日）に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構（ほふり）に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。

株式に関するその他の
お問い合わせ先

ハウス食品グループ本社株式会社 総務部 電話06-6788-1214

受付時間 平日9時～17時(夏期休暇・年末年始休暇および創業記念日(11月11日)を除く)